

令和6年度 第5回 政策調整会議 会議録

◆開催日時：令和6年9月24日（火） 10：00～10：20

◆開催場所：第2委員会室

◆出席委員：波積副市長、岸副市長、大下教育長、西川総合政策部長、谷口総務部長、
寺本財務部長

◆説明者：浅野財政課長、高木主幹、高橋予算担当長

◆審議事項

令和7年度予算編成方針について・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・財政課⇒承認

◆審議概要

◎付議依頼書等に基づき説明

◎説明後、質疑応答

〈波積副市長〉総合計画の重点目標では岸和田市の課題がまとめられていると思う。岸和田は子育て世代がなかなか定着していないということで重点目標1があり、経済産業発展のための重点目標2、そしてインフラ整備の重点目標3がある。非常にしっかりした内容で、昨年と同じではあるが、引き続き岸和田市にとっての重点的な課題ということで、この考え方でぜひ予算編成してもらいたいと思う。

一方、別途財務部局から今後10年間の長期的な岸和田の財政状況のトレンドとして、5年間は基金が増えていくけれども、その後減っていくという話をもらった。このシナリオそのものは楽観的なシナリオだと考えている。前提として庁舎建設の着手が延びていて、そのために必要となるはずだった支出が黒字期間には含まれていない。さらには金利上昇、物価や建設単価の高騰も入っていない。

このような楽観的なシナリオで考えているにも関わらず5年後からは基金が減っていくという推計を考えると、基金はしっかり積まないといけない。10年先、20年先の岸和田市の財政状況を考えたら厳しくなると見込まれるので、ぜひそれを職員だけでなく議員の方々、市民のみならずにも楽観的な財政状況ではないということをしつかり理解してもらえるように、工夫を凝らして説明してもらいたいと思う。

〈岸副市長〉今回の予算編成方針は昨年度と変わったところはあるのか。

〈浅野財政課長〉昨年度に引き続き総合計画の第1期基本計画期間と岸和田市新行財政改革プランの財政基盤強化期間中であるので、基本方針については変更していない。

〈岸副市長〉方針の3つ目で、「監査委員による指摘事項・財政課による指摘事項等」とあるが、これ以外にも先日の議会で議論になった話もある。全て予算化せよという意味ではないが、「議会でも議論された内容を」という文言を入れることは可能か。

〈浅野財政課長〉内容を検討して修正する。

〈岸副市長〉前段の岸和田市の財政状況の説明では、令和11年度までは黒字を維持する文言が書かれているが、この表現では危機的なものが感じられない。先ほど波積副市長がおつ

しゃっていたような、将来的には厳しいということをもっとアピールした方が良い。特に、各課の予算の組立ては担当長が中心となって考えているので、担当長にもその点をしっかり伝えてほしいと思う。

〈教 育 長〉冒頭に国の骨太の方針を掲げていて、その中で長期的に日本が成長するような戦略に投資していくという方針が示されている。今後の取組のところでは万博に関する記載があるが、モビリティやエネルギーなど、社会課題の解決につながる技術という記述は、骨太の方針の成長産業と内容的には同じか。

〈浅野財政課長〉岸和田市は国と同じ課題を抱えているという認識なので、基本的には同じになる。

〈教 育 長〉万博と言えば、地盤が弱い、有毒ガスが発生するなどという悪い話もあるけれども、実のところは、万博を通じて日本の将来の成長を支える産業の、言わば起爆剤にしていこうということであるので、岸和田市でもこの万博を機に、岸和田にとってどういう成長産業が考えられるのか、それに向けてどういう投資をしていくのかということのも非常に重要になってくる。万博を絶好の機会ととらえてぜひ、企画課と財政課で連携して、岸和田の成長につなげていっていただきたい。

次に、デフレからの脱却ということで、国において金利の引き上げであるとか、賃金の上乗せであるとか、成長に向けた取組を進めてもらっているけれども、当然それに伴って物価も上がっており、特に賃金の上昇は著しい。色々予算化する中で、例えば工事の見積もりにおいても、やはり賃金上昇分ということを考えておかないと、入札が不調に終わったり、事業が展開できなかつたりという問題が出てくるので、査定においてはそのあたりの配慮を十分お願いしたい。

そして、両副市長からもお話があったように、長期収支は決して楽観できない。人口が減少していく中で最適な行政サービスや施設規模としていくことが必要で、そのためにも行財政の取組、あるいは施設の再編が不可欠であるということ、取り組んでいる部局だけでなく全庁的に市民の方々に訴えて、理解を求めていくことが必要だと思うのでよろしくお願いしたい。

成長産業の一つに挙げている子ども・子育ての取組については、この間全庁的に理解を得て、予算を増やしていただいた。引き続きその予算を有効に活用できるよう、教育委員会としても努力していきたいと思う。

〈総 務 部 長〉経常収支比率が依然として高く、人事を所管する総務部としては、人件費が少し気になるところである。今年の人勧で約 30 年ぶりの高水準のベースアップの勧告が出ており、今後もまだ数年は賃金上昇の傾向で続くというふうに考えている。非常に厳しい状況であると思うが、予算編成を含む財政運営は、このあたりも念頭に置いていただきたいと思う。

〈総合政策部長〉将来的に収支の悪化が見込まれるというところで、行革をはじめとする収支改善の取組を進め、少しでも悪化傾向を先延ばしにし、できれば悪化を解消させるまでにしたいと思うので、現状を職員全員で共有し、共通の課題であることを認識できるよう、一緒に周知していきたいと考えている。

内容について表現を一部修正し、政策決定会議に諮ることとしてよいか。

【異議なし】

⇒本件、原案を一部修正のうえ、政策決定会議に付議する。

令和6年9月 12 日

政策調整会議付議依頼書

依頼者名 財務部長

下記事項について、効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第 14 条の規定に基づき、下記のとおり付議を依頼します。

記

付議事項名	令和7年度予算編成方針について
付議の目的 (ポイントを絞り込んで、簡潔に記載すること。)	令和7年度予算編成にあたり、その骨子となる予算編成方針について、付議する。 ■効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第3条第2号に該当
説明者 (部長は説明者に含まない。)	浅野財政課長 高木調整主幹 高橋予算担当長
付議事項の概要	様式別紙に記載(必ず別紙様式をご提出ください。)

別紙

付議会議	令和6年度 第5回会議
付議事項	令和7年度予算編成方針について

★取組の目的

対象	職員
どのような状態を目指す	令和7年度予算編成にあたり、その骨子となる予算編成方針について、付議する。 ■効果的かつ効率的な市政運営実施のための会議の設置に関する規程第3条第2号に該当

★総合計画上の位置付け

6020402	基本目標	みんなでつくる持続可能なまち
↑ここにコードを入力 (コードは「将来ビジョン・岸和田(体系)」シートを参照)	個別目標	持続可能で信頼される行政になっている
	個別目標の方向性	④ 安定的な歳入確保と適切な歳出管理を進める
	行政の役割	中長期の視点で、効果的・効率的な財源配分や単年度収支及び基金・借入金の管理を行う

★現状と課題

「岸和田市健全な財政運営に関する条例」に基づき、持続的かつ計画的な財政運営に資するため、毎年、財政計画を策定し、次年度の予算編成を行っている。

(単位:千円)

実施中の取組及び予定する事項		決算(見込額)		予算額	見込額				
		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
財源内訳	国費								
	府費								
	起債								
	一般財源								
	その他								
事業費		計			R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
				0	0	0	0	0	0

★当該事項に関連する人員増の必要性※

人員増の必要性				R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
有		無						

★取組の効果を表す指標

指標名						目標値				
						R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度
①										
②										

※事業費及び人員を確約するものではない。